

金山電雪ソーラーシェアリング完成

きらきら基金、510万円協力

7月22日、NPOかねやま電雪が計画していた営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）が完成し、発電を開始しました。施工協力は、プロジェクト宇佐美です。本事業主は、NPO 金山電雪理事長の小沼正和氏と同級生・理事の水戸部秀利の両名です。なお小沼正和氏は塩釜市在住で、



きらきら発電の会員でもあります。豪雪地域の山形県最上郡では初めてのソーラーシェアリングです。規模は、20KW・20年間FIT（18円/KW）、初期費用は650万円。遮光率30%。雪国・山間地という太陽光発電に不利な条件のため、売電による資金回収は15年くらいを想定しています。

豪雪で通常の屋根置きパネルではメーカー保証ができない、一般的な野立てでは雪に埋もれてしまう。そこで架台を積雪より高くし、パネルの下で営農もできるというソーラーシェアリング方式を採用しました。厳しさを増す農業経営に、売電収入から少額でも営農支援が可能となります。農地転用のため、諸規則対応や農業委員会審査など認可まで苦労するのが通常ですが、地主さんや町の農業委員会の協力もあり、スムーズにことが運びました。資金は、きらきら発電の5号機基金募集で超過達成した510万円を10年間借り受けることになりました。宮城の市民の基金が、隣県の再エネ事業と農業支援に役立つこととなります。上記写真が7月22日の完成写真です。

金山町は風光明媚・自然豊かで温泉宿泊施設もあります。今秋、栗拾いイベントを企画します。きらきら会員のみなさんも、是非足を運んでスローライフを味わって下さい。

⇒NPOかねやま電雪のホームページは、<http://kaneyamadensetu.kirakirahatuden.com/>

右のQRコードも利用できます。（文責 水戸部）



11月2日～3日自然エネルギー見学会企画中

午前9時長町病院玄関前集合（泉は午前8時15分加茂駐車場） 参加費15,000円の予定(未定)

見学先(予定) 丸森町**ひっぽ電力**

(小水力発電と太陽光発電)

福島県飯館村 **飯館電力**(太陽光発電)

福島市土湯温泉**元気あつぷ土湯**

(地熱バイナリー発電とえび養殖)

山形県長井市**野川発電**(小水力発電)



写真は2015年元気あつぷ土湯の見学

七ヶ宿町雪室

今年はパルシステム・あいコープの職員の皆様も参加希望されています。定員25名。25名になり次第、受付終了となります。申し込み方法は、来月配布の別紙申し込み用紙にてFAXまたはメールで送ってください。参加中の思わぬ事故もありますので、家族連絡先のご記入もお願いします。もちろん本人の携帯番号の記入も願います。現在見学先と交渉中です。ですから見学先の変更もあるかも？

10月13日(日)宮城県内市民発電所交流会

宮城県の再生可能エネルギー政策の学習企画も併せて

きらきら発電からの呼びかけで、きらきら発電・エネシフみやぎ・おながわ市民共同発電所・ひっぽ電力株式会社、四団体共催の「市民発電所県内交流会」が10月13日(日)午後仙台市民活動サポートセンターにて開催されることが決まりました。

内容はまだ固まっていません。交流にとどまらず、宮城県の再生可能エネルギー政策の学習の場にもしたいという思いもあります。最初の準備会が8月2日午後5時サポセンにて開催されます。交流会の企画に携わりたい方、ぜひ、8月2日の準備会にご参加ください。また企画に関するご意見も、どんどんお寄せしてください。

水道水を利用した水力発電、県内で2番目の施設が稼働

8月9日(金)ミニ学習会 午後3時半、長町病院北棟1F西フロア

県内で小風力発電の普及に取り組んでいる産電工業(株)が、白石市内の水道用水を利用して水力発電所を設置、3月から発電を続けています。水道用水の発電への利用は、仙台市太白区碁石に次いで、県内2番目の取り組み。きらきら発電の会員、産電工業社長高橋昌勝氏に取り組みを報告してもらいます。報告・質問あわせて1時間のミニ学習会です。

9月28日(土)荒浜里海ロッジ交流会 午前11時～午後1時

仙台市若林区荒浜中丁27番地にある荒浜里海ロッジの応援団が6月22日誕生しました。きらきら発電の理事長水戸部秀利医師(若林クリニック所長)が応援団団長になりました。応援団では9月28日(土)最初の企画として「子供たちが学べる自然エネルギーの不思議(仮称)」と題した、水力発電や揚水発電の仕組みを紹介する取り組みを準備中。荒浜里海ロッジ応援団の連絡先・事務局は清本多恵子さん(携帯=090-30122-6981)です。

9月15日ブンブン富谷(アースデイ)に、きらきら出店

富谷市役所前駐車場で自然エネルギー体感コーナーを準備

きらきら発電は9月15日の「ブンブンアースデイトミヤ」にプロジェクトウサミと共同で出店することを決めました。出店内容はこれからの検討ですが、自然エネルギー体感コーナー作りを予定しています。親子で楽しめる企画にしたいと、地元実行委員会がはりきっています。皆さんもぜひご参加ください。

なお「ブンブン」は富谷が「養蜂」で「スイーツ」を売りにしているためのネーミング。当日もたくさんのスイーツを楽しめそうです。でもきらきらは「電気を体感させる」ことに集中します。

きらきら発電市民共同発電所ニュース

2019年8月号

〒981-3215

仙台市泉区北中山3丁目17-12、広幡方

電話・FAX 022(379)3777

HP kirakirahatuden.com/

Eメール hirohata3777@outlook.jp